

## 2 学期もイベント盛りだくさん 図書館に足を運んでみませんか？



夏休みも終わり、2学期が始まりました。1学期末の7月13日から24日までの期間開催した校内読書週間では、図書委員企画として公開ビブリオバトルと手作りブックカバー、しおりの講座を行い、様々な人が参加してくれました。

2学期も10月に校内読書週間を予定しています。図書委員でさまざまな企画をしますので、ぜひ図書館に足を運んで下さい。文化祭では図書委員オススの本の展示と文芸誌の発行を行います。見てもらえると嬉しいです。

### ○公開ビブリオバトル(7月13日実施)結果発表♪

- |       |                  |             |
|-------|------------------|-------------|
| チャンプ本 | 『想像ラジオ』いとうせいこう著  | (3の1 鬼塚直子)  |
| 2位    | 『魔の山』トーマス・マン著    | (英語科 大林先生)  |
| 3位    | 『真夜中のパン屋さん』大沼紀子著 | (2の1 日野あずさ) |

公開ビブリオバトルは今回初めての試みでしたが、30人以上のたくさんの方が聴衆として参加してくれました。大林先生にもバトラーとして参加していただき、拍手喝采の楽しいイベントとして終わることができました。次回は誰でもバトラーとして参加出来るよう参加者を募る予定です。ぜひ参加して下さい。

### 図書委員研修会に参加してきました

8月5日(水)、大分市のホルトホールで開催された大分県高等学校図書委員研修会に本校の図書委員2名が参加してきました。宇佐産業科学高校と大分東高校の図書館活動報告の後、ビブリオバトルの大分県大会が行われました。今後の学校での図書委員会活動に活かしていきたいと思います。(参加生徒 2-1 日野、後藤)

## 図書委員おすすめ本



7/13  
ビブリオバトル  
チャンプ本

### 『想像ラジオ』 いとうせいこう著



(河出書房新社)

耳をすませば聞こえるはず。東北大震災をベースにした、いとうせいこう氏のフィクション小説。ラジオを聞いているかのように展開される文章と、ラジオを聞ける人、聞けない人とのギャップがまったりと、どこか切なく描写されています。この本を読んで、もう一度改めて震災について考えてみて欲しいです。

(3-1 鬼塚)

### 『ハルさん』 藤野恵美著

話はハルさんの娘(ふうちゃん)が結婚をするところから始まります。ハルさんは奥さんを亡くし、男手一つで娘を育てます。娘の成長と共にまき起こる五つの謎を亡くなったはずの奥さんと解き明かします。謎はいつもなら放ってしまうような日常的なものなのに、本格的ミステリーです。表紙からは柔らかい感じが伝わってきて、読んでほっこりとしてしまいました。疲れた時などにオススメです。(3-1 日野)



(東京創元社)

### 『僕は自分が見たことしか信じない』 内田篤人著



(幻冬舎)

サッカー日本代表として活躍する内田篤人さんの自伝本です。高校を決めるとき、チャラチャラした学校には入りたくなかったそうです。「大人になってチャラつくのは自由。でも高校生は未成年で親に育ててもらっている立場で、チャラチャラしているような子が集まる学校はイヤ」という部分にとっても共感しました。

(3-3 竹尾)

## Teacher Recommend Books

先生方のおすすめの本の紹介と  
突撃インタビューのコーナーです。

第2回目は、農業担当の **木原大雅先生** です。



おすすめの本は『**嫌われる勇氣**』 **岸見一郎・古賀史健** 著  
(ダイヤモンド社)

もしも、人生が山頂にたどり着くための登山だとしたら、人生の大半は「途上」となってしまいます。大切なのは結果にこだわるだけではなく、その時の瞬間を生きること。バブル、勝ち組、負け組などの言葉に踊らされ、ヘリコプターで山頂を目指すような人生を夢見ては、自己受容も他者貢献も有り得ないのだと思いました。誰一人協力的でない状況でも、誰かが始めなければならない。嫌われる勇氣とは、その一步を踏み出す勇氣でもあるのかと思いました。これからは、自分のことを嫌っている人に焦点を当てすぎて大切なものを見失わないようにしようと思う作品です。

Q、普段どんな本を読みますか？

A、タイトルを見て興味を持った本。  
おすすめの本のような本。

Q、先生にとっての本とは？

A、知らない知識を得られるもの。

【生徒に一言】

いろいろな本を読んで、社会に通用する  
文章力を身につけましょう！！

木原先生、お忙しい中ご協力ありがとうございました！

## 映画を読み 図書館へ

『**天空の蜂**』 **東野圭吾** 著

映画化！ 9 / 12 (土) 公開

超大型ヘリ「BIG-B」が乗っ取られた。無人操縦で飛行するヘリに搭乗しているのは一人の少年。ホバリング位置は原子炉の真上。国内すべての原発を使用不可にしなければ、エンジンは停止し落下する——日本国民すべてを人質にしたテロリストの脅迫に対し、政府が下した非情の決断とは。圧倒的な緊迫感で魅了する傑作サスペンス。



(講談社)



## 新着図書紹介(9月)

『**読んだら忘れない読書術**』 **樺沢紫苑** 著

精神科医である著者が、脳科学的な裏付けのある「読んだら忘れない読書術」を公開。読書で得た知識をSNSでアウトプットする方法、人とシェアする方法など、忘れずに覚えていられる、役に立つ方法を紹介する。



(サンマーク出版)

『**ティーンズ・エッジ・ロックンロール**』 **熊谷達也** 著



(新潮社)

2010年、宮城県仙河海市。軽音楽部の扉を叩いた高校生・匠は運命の少女・遥と出会った。彼女の存在に刺激され、匠は一つの目標を見つける。“この町に初めてのライブハウスをつくらう”。地元の縁を巻き込みながら少年たちは成長する。そして、3月11日。愛する故郷、大好きな音楽、憧れの恋、訪れるあの“波”——。魂の青春バンド小説。

- 134.2 『自分で考える勇氣 カント哲学入門』 御子柴善之著 (岩波ジュニア新書)
- 159.5 『大人になるっておもしろい?』 清水真砂子著 (岩波ジュニア新書)
- 323.14 『10代の憲法な毎日』 伊藤真著 (岩波ジュニア新書)
- 336 『トヨタで学んだ「紙1枚!」にまとめる技術』 浅田すぐる著 (サンマーク出版)
- 410.79 『数に強くなろう ピーター流数学あそび』 ピーター・フランクル著 (岩波ジュニア新書)
- 440 『新・天文学入門』 嶺重慎・鈴木文二編著 (岩波ジュニア新書)
- 498.7 『いのちはどう生まれ、育つのか』 道信良子編著 (岩波ジュニア新書)
- 543 『ご当地電力ははじめました!』 高橋真樹著 (岩波ジュニア新書)
- 596.21 『高校生レストランまごの店 おいしい和食のキホン』  
村林新吾・相可高校調理クラブ著 (岩波ジュニア新書)
- 913.6 『ジャイロスコープ』 伊坂幸太郎著 (新潮社)
- 913.6 『幽霊なんて怖くない BISビブリオバトル部』 山本弘著 (東京創元社)
- 913.6 『ソロモンの偽証1~6』 宮部みゆき著 (新潮社)